

アーサー王 ワークショップ 第二弾

身体が作る言葉、詩、オイリュトミー

母音から子音、言葉が身体の栄養素となり、

新しい身体を創造する

笠井 叡 (KASAI Akira) が舞う Lady of Shalott

オイリュトミーで読み、舞う テニスの詩「シャロットの女」
詩の持つ響きを体感して「シャロットの女」の深層に迫ってみませんか？

日時 : 2010年10月27日(水) 18:15 開始

場所 : 慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 大会議室

参加費 : 無料

笠井 叡 舞踏家・振付家・オイリュトミスト

60年代に土方巽、大野一雄らと親交を深め、舞踏活動を行う79-85年 ドイツ留学、ルドルフ・シュタイナーの
人智学、オイリュトミーを研究

2010年8月「バッハ作曲「フーガの技法」とオイリュトミー」 9月に「カルミナ・ブラーナ」上演 1969年、1972年
「タンホイザー」、1976年「トリスタンとイゾルデ」上演

代表作「花粉革命」は、世界の各都市で上演された。ベルリン、ローマ、ニューヨーク等で作品を制作。2010年
の4月はアンジェ・フランス国立振付センターで公演及び作品指導、9月にはイタリアツアーを行う

・テキスト:『対訳テニス詩集』(岩波文庫)ご持参のうえ、動きやすい服装で
ご参加ください。

・16:30より、同会場で現代詩の朗読ワークショップも開催されます。

問い合わせ先: 教養研究センター 045-566-1151 toiawase-lib@adst.keio.ac.jp